

1 1 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議

日 時 平成20年11月14日 (金)

午後1時30分

場 所 秦野市役所西庁舎3階会議室

次 第

1 開 会

2 前回会議録の承認

3 教育長報告

- (1) 「第21回はだの子ども野外造形展」の開催結果について (資料 1 教育指導課)
- (2) 第35回親と子の音楽会開催について (// 2 生涯学習課)
- (3) 第22回夕暮記念こども短歌大会表彰式について (// 3 図書館)
- (4) 西洋音楽史同好会25周年記念講演会「音楽フロンティア横濱」～開港150周年を前に
～について (// 4 //)
- (5) ブックスタート事業の開始について (// 5 //)
- (6) 臨時代理の報告について
報告第8号 平成20年度秦野市教育委員会教育功労者等表彰の候補者の取消しについて
(// 6 教育総務課)

4 議 案

議案第27号 平成20年度秦野市一般会計予算(教育費)の補正について

5 協議事項

平成21年度秦野市一般会計予算(教育費)の編成について

6 そ の 他

- (1) 表丹沢野外活動センター利用状況について
- (2) 関東地区都市教育長協議会第2回理事会開催に伴う議題について

7 閉 会

平成 20 年 1 1 定例教育委員会会議録

日 時	平成20年11月14日(金) 午後1時30分～午後3時40分
場 所	秦野市役所西庁舎3階会議室
出席委員	委員長 高野 二郎 委員長職務代理者 望月 國男 委員 高橋 照江 委員 加藤 剛 教育長 金子 信夫
欠席委員	なし
委員以外 の出席者	教育総務部長 石井 邦男 生涯学習部長 草山 政義 教育総務部参事 相原 雅徳 生涯学習課長 木村 均 教育総務課長 二階堂 敬 スポーツ振興課長 武井 敏一 学校教育課長 牛田 洋史 図書館長 和田 義満 教育指導課長 こども育成課長 芦川 義三 (兼)教育研究所長 高木 俊樹 教育総務課課長補佐(庶務担当) 諸星 昇 教育総務課庶務班主査 和田 安弘
傍聴者	1名
会議次第	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり

委員長

ただ今より、11月定例教育委員会会議を開催します。
本日は、教育委員会会議終了後、「教育委員会の点検・評価について」の学習会を予定しています。

委員長

まず、11月11日に望月委員と高橋委員が相模原市で開催された「平成20年度神奈川県市町村教育委員会連合会研修会」に出席していますので、報告をお願いします。

委員長

—望月委員から報告—
ありがとうございました。
お手元の会議次第に沿って進めます。
前回の定例会会議録の承認についてですが、質問、意見等ありましたらお願いします。
—特になし—
前回会議録を承認してよろしいでしょうか。
—異議なし—

委員長

前回の会議録を承認します。
それでは、教育長報告をお願いします。

委員長

—教育長が教育長報告6件を報告—
教育長報告に対する意見・質問等を伺います。

生涯学習課長

「第35回親と子の音楽会」について、親と子の音楽会という言葉にはどのような意味があるのですか。

これまでは、子どもたちの発表の場のような形で実施されてきました。単なる子どもたちの発表会で良いのか、という疑問があり、できる限り親が関わってもらえる音楽会にしていきたいという意味があります。例えば、ほりかわ幼稚園、東小学校などは、親と子が一緒に合唱しました。

委員長

出演したい人が全員出演できるのですか。それとも各団体等に出演を依頼するのですか。

生涯学習課長

基本的には公募です。例年、6グループから7グループの応募がありますが、今年は、平和の日、公民館まつりなど土日に出演する機会が多いという理由から、4団体からしか応募がありませんでした。今回は、過去に出演実績のある団体にもお願いしています。

委員長

生涯学習課長

依頼しなければ出演者がいないような事業を続けるのですか。

学校等では、秋は色々な行事があり、土日に参加する機会が多く、負担になっていることが考えられます。渋沢公民館ではこの時期に、大根公民館では冬に音楽祭を実施します。他の公民館でも、公民館まつりのほかに音楽祭も実施し始めています。

教育長

約30年前の公民館では、このような文化活動が盛んではなく、年配者の舞踏といった活動が多かったのですが、今では、子どもたちの文化活動も含めて増えていることは事実です。

この事業の発足当時、幼稚園、小・中学校の子どもたちには、発表の場がありましたが、少年スポーツクラブのように、市内の子どもたちの有志を募ったりリズム合奏、歌のグループなどには、一生懸命活動しても発表の場がありませんでした。そこで、多くの人たちに聞いてもらう機会をつくるということ、子どもの発表会だけではなく、親も一緒に参加していただくとうとスタートしたことが初めだったと思います。その当時には意味があったと思いますが、公民館まつり、平和の集い、市民の日等で発表することと違った価値がないと、すべて似たような発表会になってしまいます。例えば、ある技術水準以上でなければ出場できない、全国から募って、文化水準の高い、音楽レベルの高いものにする、賞を出す、といったような別の価値を設けないと、回数は重ねていますが継続することに疑問を投げかけられたときに、根拠が薄ら

	<p>ぐのではないのでしょうか。</p> <p>また、現在、生涯学習課が所管していますが、この事業を所管すべき部署自体が不明確です。</p>
委員長	<p>そう思います。親と子どもがふれあう機会を多くつくることは意味があると思いますが、無理に参加を求めなくても、それぞれ活動しているのであれば、それで良いのではないかという気がしました。</p>
望月委員	<p>その他はいかがですか。</p> <p>子ども野外造形展についてですが、21回目を迎えて、保育園、幼稚園、高校も参加し、すそ野が広がり、見学者も多くなったという印象を持ちました。また、60代後半位のご夫婦が作品を見ながら、「子どもの力はすごいものだ」と感動していました。市民にも定着してきているのでしょうか。幼稚園・保育園、小・中学校が頑張っていることがよく分かりました。教育委員からそのような話が出ているということを、是非、園長・校長会などで紹介していただければと思います。</p> <p>次に、ブックスタート事業についてですが、具体的な内容を教えてください。</p>
図書館長	<p>秦野での新生児は、年間約1,300人で、月に2回実施される7か月健診を、その多くが受診します。</p> <p>そこで、受診後の乳児と保護者に、ボランティアが絵本の読み方の一つの例を示し、本を活用した乳児とのふれあいをアドバイスするというものです。</p>
望月委員	<p>いつからスタートしますか。</p>
図書館長	<p>4月1日以降に生まれた乳児を対象に、12月からスタートします。12月9日が第1回目で、それ以降、毎月2回定期的に行う予定です。</p>
望月委員	<p>12月9日に保健福祉センターで実施するのですか。</p>
図書館長	<p>はい。ただ、関係者以外は中へは入れません。</p>
教育長	<p>写真撮影は可能ですか。</p>
図書館長	<p>関係者以外は中へ入れませんので、難しいと思います。12月1日号の広報はだのへの掲載記事用に、ボランティアが本を読んでいるところを撮らせていただくことにはなっています。</p>
教育長	<p>反応が知りたいです。参加した保護者の感想を取材して、教育委員会に報告してもらおうと良いかもしれません。</p>
図書館長	<p>分かりました。</p>
委員長	<p>絵本、絵本のリスト、アドバイス集、図書館の利用案内、コットンバッグといった資料は、全員に配るのですか。</p>
図書館長	<p>年間1,300組用意し、すべての乳児に配ります。</p>

委員長
図書館長

コットンバッグまでありますが、袋も必要なのですか。

7か月健診の受診時には、ミルクやおむつなど持ち物が多いようです。お渡しする絵本、0・1・2歳向けのブックリスト、2歳からのリスト、子育て情報などを封筒に入れたのでは持ち難いので袋が必要だ、という保健師やボランティアからの意見がありました。

高橋委員
図書館長

絵本は、どちらか1冊をもらえるのですか。

絵本をメインとして、2冊のうち、どちらか1冊を選択いただき、差し上げます。

乳児は、字を読めなくとも十分に理解しているという、きっかけをつくりたいのです。

委員長
教育長
高橋委員

なかなかきれいで良い本です。

良い子が育つでしょう。

本に親しむということでは良いと思います。また、袋があると、他のものと混ざらないので、大事なものはこの袋に入れてということですね。

教育長
図書館長

この袋には、全国植樹祭のマークは入りますか。

安価に仕入れていますので、もし入れるとすると特別に印刷をかけることになります。

委員長
図書館長
委員長

買い物袋にもなりますか。

なります。

その他はいかがですか。

短歌についてですが、小学生、中学生がこのように上手に歌をつくれるのかと感心しました。これはどなたかに指導を受けているのでしょうか。

教育指導課長

小学校5、6年の国語の授業で短歌を扱いますが、その中で過去の日本の伝統ある短歌を取り上げ、こういうところに良さがあるといった、よみ取りを中心とした学習を行っています。このような授業の後に、子どもたちが作品をつくり、それを夕暮記念子ども短歌大会に、という流れの中で実施しています。

委員長

私が小学生、中学生のときには、このようにうまく歌をよめませんでした。

教育長

表彰式では、子どもたちが自分がつくった歌をよむのですが、五・七・五になっていないと思っても、子どもがよむと、自分の歌ですから、うまきはめ込んでよむのです。これがすごいと思います。例えば、秦野中ロータリークラブ会長賞を受賞した西中学校の3年生など、どのような子がこういうことを文章にし、歌をつくるのだろうか顔を見たくくなります。

高橋委員

私も驚きました。心の中のモヤモヤをこういうふうに表示する

委員長

というのはすごいですね。

その他よろしいですか。

—特になし—

委員長

それでは、教育長報告についてはこれで終了します。

次に、議案に入ります。「議案第27号 平成20年度秦野市一般会計予算（教育費）の補正について」説明をお願いします。

—教育総務課長から議案第27号について説明—

委員長

意見、質問はありますか。

教育長

本町中学校と西中学校の耐震に係る補正予算についての議案ですが、両校のレイアウトがなければ、1棟、3棟、4棟と言われても、どこが危なく、どこをどのようにするかなどイメージがわからないと思うので、図面で説明をした方が良いと思います。

委員長

歳入、歳出と、継続費の補正金額が一致しません。

教育総務課長

資料の「2 継続費の補正」の中で、総額6,372万7千円が工事の全体経費です。平成20年度は3,252万5千円、平成21年度は3,120万2千円と、2か年にわたって工事代金を支払います。

教育長

今回の工事に総額で6,300万円余かかりますが、ここで補正する金額は、そのうちの半分3,250万円で、残りは来年度の新規予算でつけるということです。工事全体の経費を担保しつつ、今年度の補正額は半分となりますので、歳入、歳出では平成20年度分のみの計上となっているわけです。

委員長

平成20年度としては、3,252万5千円で合っていますが、最初から歳入に6,372万7千円とはできないのですか。

教育総務課長

今年必要な分を補正することになります。地方公共団体の会計が単年度決算なので、このような形になります。2年分の工事費を担保するために、継続費を設定します。

—本町中学校・西中学校の配置図を配付—

委員長

この資料について説明してください。

教育総務課長

まず、本町中学校で耐震性に不安のある棟は、図面上斜線で表示している第2棟、第3棟です。平成20年度に第4棟の内部改修工事を行い、普通教室の約2倍のスペースがある特別教室を間仕切り8つの普通教室とします。第1棟から第4棟への渡り廊下に普通教室が1学年分入り、第4棟に、昇降口、下駄箱を設置する、という3つの工事を行う予定です。また、今後の予定として、第3棟を壊し、新校舎の建設を計画していますので、来年度予算で、基本設計、実施設計等の経費を計上する予定です。

教育長

現在、第1棟に3年生、第2棟に2年生、第3棟に1年生がいます。第2棟と第3棟に不安があるため、2年生と1年生を移動

させ、建て替えようというものです。生徒が第3棟から移動し、第3棟が空になったとき、第3棟を壊し、そこに新しい校舎を建てます。でき上がったときには、中庭が非常に広くなるという将来構想です。

このような工事を計画していますが、補正では、特別教室を避難するための普通教室にするということがメインです。

課題としては、新校舎ができるまでの間、第2棟を残し、使用せざるを得ないことです。

委員長

特別教室として、音楽室、技術室、被服室がなくなりますが、それは何とかするしかないのですね。新校舎は、2棟分の教室を確保するとすると、4階建てになりますか。

教育長

2階建てでいきたいのです。

委員長

全部収容できますか。

教育長

入れる予定です。1、2階にそれぞれ8つの普通教室があれば、2学年入ります。特別教室は廊下をはさんで反対側に1階分と2階分つけようという構想であれば1つの棟を建てれば、特別教室も確保することができるという計算です。

望月委員

工事日程はどのようになっていますか。

教育総務課長

来年度から1年半をかけ、基本設計、実施設計を委託します。平成22年8月に工事を発注し、17か月をかけて平成24年2月頃に本体の工事が完了、第2棟の解体などを含めると平成25年の完成を目指しています。

委員長

続いて、西中をお願いします。

教育総務課長

西中学校の不安のある校舎は第1棟です。ここには1年生の教室がありますが、これを第2棟、第3棟の少人数学級、備蓄倉庫等を内部改修し生徒を移動しようという計画です。第1棟は、封鎖して取り壊し、備蓄倉庫、医療倉庫は、校舎外に新たに3棟の倉庫をつくることを予定しています。

問題は、調理実習室が足りないということです。このため、来年9月までに仮設の調理実習室をつくりたいと考えています。

委員長

質問等がありますか。

教育長

本町中学校に比べ西中学校にかかる工事費が少ないというのは、普通教室をそのまま使用でき、特別な工事が必要ないということです。ただ、余裕教室がなくなりますので、現在、英語や数学で実施している少人数授業などの形態がとり難くなります。

また、他校に比べて若干窮屈になるので運営上困るということが想定できます。

それから、異学年のクラスが隣接したためにトラブルが起こるケースがあります。本来は、各学年が分離していた方が、生活上

委員長
教育長
委員長
教育長

でのトラブルは少ないのです。数的には収まりますが、生活指導上や教育環境としては、決して良い環境ではありません。

プレハブを建設することは考えないのですか。

考えましたが本町中学校での建設費を考えると難しいです。

今のプレハブは、良いか悪いかですね。

一度にまとめて古い校舎を壊し、建設できれば良いのですが、費用対効果など考えるとそうはいきません。

過去に西中学校が渋中学校と分離する前、学年16学級という時代がありました。このとき校舎と校舎の間にプレハブがありましたが、トタン板を張ったもので、とても良いものだとは言えませんでした。

委員長

そういうものにははいけません。

他に質問はありますか。

—特になし—

教育総務課長

提示した配置図は、回収させていただきます。

—本町中学校・西中学校の配置図を回収—

委員長

それでは「議案第27号 平成20年度秦野市一般会計予算（教育費）補正について」原案のとおり可決することに異議ありませんか。

—異議なし—

委員長

よって、議案第27号は、原案のとおり可決されました。

続いて、協議事項に入ります。「平成21年度秦野市一般会計予算（教育費）の編成について」説明をお願いします。

—教育総務課長、生涯学習課長から平成21年度秦野市一般会計予算（教育費）の編成について説明—

委員長

協議事項は、議案になる重要な問題を、予め協議事項として認識を持ち議論し、次に議案として提案されたときにしっかりと審議するというものです。では、意見等がありますか。

教育長

教育委員会の点検・評価が始まり、教育委員の意向、教育委員会の中での議論が、政策として予算に反映できているかということが話題となりました。次年度の予算編成に当たり、今後の事務的な手続、見通しを御理解いただいた方が良いでしょう。

教育総務課長

今後、11月18日までに積み上げた事業費を市長事務部局に提出します。財務部長査定が12月17日から24日まで実施され、来年1月、2月に市長の査定があります。その後、修正をして、3月議会に全体の事業費を提出することになります。

教育委員会としては、2月定例教育委員会会議に議案として提出するまでの間に、意見の反映等を含めて調整することになります。よろしくをお願いします。

教育長	<p>定例会で考えると、11月、12月、1月の3回にわたり協議できます。しかし、実質的には市長査定が終わると、教育委員会で予算の編成に大きな修正ができません。</p> <p>意見等が反映できるのは今回だけですか。</p>
教育総務課長	<p>財務部長査定が12月17日から24日の間ですから、次の教育委員会議でも間に合うと考えます。</p>
委員長	<p>分かりました。それでは、意見はありませんか。</p>
望月委員	<p>教育総務部と生涯学習部の予算総額で、それぞれ今年度と来年度を比べると、どのくらい率での減となりますか。</p>
教育総務課長	<p>教育総務部の当初予算で3.4パーセント増になります。</p>
生涯学習課長	<p>生涯学習部の2つの大きな建設事業費の数字がまだかたまっていないので、現時点で0.4パーセントの増ですが、2パーセントから3パーセントの増と見込んでいます。</p>
望月委員	<p>教育総務部と生涯学習部は、全体で何パーセント増やして欲しいということは分かりました。予算の編成に当たっては、どのような財政方針ですか。</p>
教育総務課長	<p>人件費等の義務的経費と建設事業費以外の、例えば、国際理解教育推進事業費、通常のソフト事業等業務運営費については、教育総務部の事業全体で、平成20年度事業費の5パーセント削減となっています。これはすべての部局に共通していることです。</p>
望月委員	<p>分かりました。</p>
委員長	<p>市の財政状況を考えると、妥協をすることになると思います。その結果、教育委員会が、安全・安心な教育環境の確保を図りますと言ったときに、全然図っていないではないか、という話になるのだと思います。</p> <p>教育委員会として、予算をいつもと同じに考えるのではなく、2年間は安心・安全のために建設費としてこれだけ確保したいといった調整をすることはないのでですか。</p>
教育総務課長	<p>学校施設で耐震上不安のある部分については、市長事務部局の了解を得られ、すべて完了すると理解しているところです。</p> <p>今後は、通常の経年劣化分をどのように修繕していくかということになります。</p>
委員長	<p>基本方針として安全・安心の教育環境の確保と掲げているところは全く問題ないということですか。</p>
教育長	<p>教育総務部と生涯学習部、両部との打合せで同様の話をしました。ある程度は判断をしながらも、財政状況がどうであれ、引いてもやむを得ない事業と、これは引けないという事業とを峻別しなければいけません。教育委員の総意としての強い意思がなければ、バランス感覚ですべて引いてしまいます。結局、事業等に予</p>

	<p>算がないために実施できなかったときに、前面に出るのは教育委員会です。これまで、耐震の問題にしても、そのようなことが多くあります。しかし、そのような主張をしたことが書類として形に残らないと、教育委員会は最初から主張をしなかったということになってしまいます。</p> <p>教育委員会の点検・評価の中で非常に大事だと思ったのですが、データもなしに、理念的な、或いは感情的な部分では予算がつくわけはありません。</p>
委員長	<p>3年の間に必ず地震が来るのか否かという問題ではありません。しかし、確率は高くなっているという情報はあるわけですから、これが教育委員会の先見の明、能力ということになるのだと思います。可能性があるからこれをやろうということを主張するか否かです。これだけ言われている中で主張しなかったとしたら、教育委員会にやる気がないのではないかと思われても仕方がないと思います。</p>
教育長	<p>事務レベルではなく、教育委員会の意思を根拠に予算編成に当たるべきでしょう。教育委員会での議論は、会議録として公開されていますので、政策として教育委員会会議で議論をすることで、予算編成の根拠となります。</p> <p>点検・評価を機会に、今後、予算を組む上で、協議の仕方と資料の出し方について再検討する必要があると思います。</p>
委員長	<p>教育委員もしっかりと資料に目を通し、政策の取捨選択について意見することは必要であると思います。</p>
望月委員	<p>データがないと、根拠はかなり弱いと思います。説得の方法としては、示せるものは示すということが必要です。</p> <p>小学校の英語教育の高揚には、ALTの増員を是非お願いしたいと思います。ネイティブに頼るという視点と、あわせて地域の外国語に堪能な人材の発掘も必要だろうと思います。</p> <p>それから、公民館のふれあいまつりで、高齢者が多かったのですが、エレベーターがなく、階段を上ることが大変そうでした。エレベーターの設置基準などあるのですか。また、設置することはできないのでしょうか。</p>
生涯学習課長	<p>現在、エレベーターの設置がない公民館は、南、西、大根及び東の4館です。地域の敬老会を公民館で実施している実態がありますので、エレベーターを設置したいという意向は持っています。しかし、雨漏り対策、複合施設構想、敷地の問題など課題もありますので、直ちに設置はできないと思います。公民間の雨漏りに対する修繕は、今年度で終わるという状況です。</p>
委員長	<p>新学習指導要領への移行に向けての対応ですが、調査研究、研</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>修、必要な教材等というのはどの程度ありますか。</p>
	<p>新学習指導要領への移行に伴い、特に理科の実験道具ですが、教育研究所から必要な消耗品、備品等をリストアップし、学校教育課で予算計上するという状況です。</p>
<p>教育長</p>	<p>英語は、小学校5、6年生で必修となりますが、小学校には英語の教員はいませんので、液晶プロジェクターを使って英語教育ができるような視聴覚機器についても予算計上しています。</p>
<p>委員長</p>	<p>理科が話題になりましたが、小学校費で今年度は51万4千円であったものが、次年度予算では712万円を計上しています。中学校費でも51万円であったものが、200万円です。学習指導要領が変わり、どうしても必要なものであれば予算の根拠となります。ただ、この金額では十分ではありません。なぜ、この金額になったのか、事務局の説明に納得ができません。</p>
<p>委員長</p>	<p>学習指導要領の改定に伴い、増えるのではないのですか。補助金が増えているのではないのですか。</p>
<p>教育指導課長</p>	<p>この整備については、市町村に2分の1の補助があります。ただ、金額については、まだ確定していません。</p>
<p>教育長</p>	<p>理科の消耗品、備品については、予算計上していかなければならないもの、今ある代用品で実験が可能なもの、個人購入で対応するもの、という3段階に分け、教育委員会として準備しなければならないもののみを予算計上するという事です。</p>
<p>教育長 教育指導課長</p>	<p>これ以上は必要ないということですか。</p>
<p>教育長</p>	<p>現在のところ、新学習指導要領に沿った学習が可能であるということですか。</p>
<p>教育長 教育指導課長</p>	<p>来年度は学習指導要領に沿ってという理由で、理科振興費、理科備品は計上しないで済むということですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>そういうことです。</p>
<p>望月委員 学校教育課長</p>	<p>今日は協議事項となっています。次回の教育委員会会議において議論しても反映できる可能性があるということですので、次回に意見をいただくということによろしいですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>奨学金制度については、次回での協議ですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>現在、市長事務局と調整しています。今のところ、暫定的にこのような計上をしました。前回、意見をいただきましたので、月額1人1万円から、1人2万円として計上しました。</p>
<p>教育長</p>	<p>これも前回議論がありましたが、240万円でどのぐらいの意味があるのか分かりません。</p> <p>市長の考えには、政策としてという思いとともに、教育委員会としてどのように考えるのかということも大きな要素になっているようです。このままでは、教育委員会が制度化したというこ</p>

とになります。何の効果があるのか、という疑問にはすべて教育委員会が答えることになります。

国の定額給付金と同様に、所得制限を設けるのか否か、という議論も出てきます。教育委員会で決めるのであれば、1人100万円ずつ10人に出したいです。財政的に折り合いをつけていくと、目的が分からない奨学金制度になってしまいます。

委員長 120万円、240万円というのであれば、前回の議論と同じになりますが、意味がないと思います。

教育長 例えば、この金額では医学部へは進めません。

教育市秦野を目指すのであれば、制度を設けることはおかしくありませんが、そうすると政策決定になりますので、教育委員会としての意見が難しくなります

委員長 留学であれば、1人、1年間240万円ということはないです。

教育長 これが、奨学制度なのか、福祉政策なのか、社会保障制度のようにもなってきます。

委員長 何を目的として設けるのかも含めて、また次回議論をした方が良いでしょう。もう一度よろしくお願いします。

教育長 本日の学習会は、来年度の予算計上を踏まえての点検・評価としたいと思います。予算まで協議できると意味があります。

委員長 今回の協議についてはこの程度でとどめたいと思います。

それでは、その他として追加案件です。まず、「表丹沢野外活動センター利用状況について」説明をお願いします。

—こども育成課長から「表丹沢野外活動センター利用状況について」説明—

委員長 表丹沢野外活動センター近くの道路が狭かったと思います。

こども育成課長 大型バスが入れるようになりました。

教育長 キャンプ場の宿泊が、昨年と比べ7月、8月で大幅にダウンしていることには何か理由がありますか。

こども育成課長 これは屋外キャンプ場ですが、施設が新しいため、宿泊施設に泊まる方が圧倒的に多いということです。

教育長 テントでの寝泊りを希望しない人が多いということでしょうか。

こども育成課長 そのような傾向は見られます。

教育長 キャンプは、テント生活を体験することに意味があります。これでは普通のホテルと同じになってしまいます。

高橋委員 研修棟は快適でした。以前訪れたとき、1つのグループがキャンプをしていましたが、食事は外で、宿泊は研修棟でした。

木材の香りがして、中は良いです。安心して休めます。

委員長 市外の方の利用はどの程度ありますか。

こども育成課長 委員長 こども育成課長 委員長	平成19年度で、約2千人です。 夏期で、この利用率だと目いっぱいという感じですか。 はい。 企業研修のために利用してもらうなど、宣伝するという事はしないのですか。
こども育成課長 望月委員	インターネットで募集していますが、市外からの利用者が多いです。 1泊と2泊の割合は分かりますか。もう一つ、県外又は県内で市外の学校も利用していますか。
こども育成課長 委員長 こども育成課長 教育長	実質は1泊が多いです。市外の学校も利用していますが、秦野市の施設ですから、市内優先で予約を受け付けています。 市内の小・中学生については、11月に来年度の利用を照会しています。市内は4か月前、市外は2か月前からの予約としています。 今年度、秦野市と座間市とで子ども会等の交流を行いました。利用者の評判はどうですか。 非常に良く、また来たいという声が多いです。 利用料について、市内外で差がありますが、利用者を峻別できるのか疑問です。秦野の方か否かは誰が判断するのでしょうか。 子どもは無料だとしても、大人も同じです。住民票の持参をお願いするという話になってしまいます。
委員長	料金を統一するとか、学校関係は、県外、県内、市外を問わず無料など、運営上、その方が効率的ではないかと思えます。 次に「関東地区都市教育長協議会第2回理事会開催に伴う議題について」教育長から説明をお願いします。 ー教育長から関東地区都市教育長協議会第2回理事会開催に伴う議題について説明ー
委員長 教育長 委員長 教育長 委員長	議題として提出するとしたらいつまでですか。 11月20日前後までをお願いします。 点検・評価については議題とした方が良いのではないですか。議題とした方が良いと思えます。 それでは、何かありましたら、教育長に出していただきます。その他ありますか。 ー特になしー
委員長	以上で11月定例教育委員会会議を終了します。